

報告事項 1.

2019年度 事業報告

【公益目的事業】

1. 調査・研究事業の推進

1-1 調査・研究

石油及び周辺エネルギーに関する科学技術の一層の発展，石油・エネルギーの安定供給，及び地球環境の保全を図るため，部会活動を中心に調査・研究を行った。

1-1-1 部会活動

(1) 製品部会

- 1) 燃料油分科会では，第22回CFRセタン価照合試験を行った。
- 2) アスファルト分科会では，TLC/FID法によるアスファルト組成分析試験に用いる試薬変更の検討を行った。
- 3) 絶縁油分科会では，以下の活動を行った。
 - a) 絶縁油関連の文献を調査し，最新情報の共有化を図った。
 - b) Stray gassing（これまでよりも比較的低温領域で可燃性ガスを多量に生成する現象）に関する試験方法の検討を行った。
 - c) 「電気絶縁油ハンドブック」（講談社発行，石油学会編）の追補版作成の検討を行った。
 - d) JIS C 2320「電気絶縁油」及びJIS C 2101「電気絶縁油試験方法」の改正に向けた検討を行った。
- 4) 試験分析分科会では，以下の活動を行った。
 - a) 石油製品中のナトリウム分，カリウム分の分析にICP発光法を適用する検討を行った。
 - b) 灯油中のクマリン分の分析にガスクロマトグラフ及び液体クロマトグラフを適用する検討を行った。
 - c) (株)島津製作所を2019年10月25日(金)に訪問し，「ガスクロマトグラフにおけるHe以外のキャリアガス対応状況」についての情報収集・意見交換を行った。

(2) 装置部会 装置委員会

- 1) 回転機分科会では，TEMIC東京三菱電機産業システム(株)長崎事業所を2020年2月7日(金)に訪問し，「電動機及び発電機技術動向」についての情報収集・意見交換を行った。
- 2) 計装分科会では，北海道電力(株)石狩新港発電所を2019年10月17日(木)に訪問し，「プラントの信頼性，安定運転」についての情報収集・意見交換を行った。
- 3) 電気分科会では，「電気設備のトラブル防止に向けた取組み」と「石油業界に適用できるIoT (ICT) 技術」をまとめた。
- 4) 設備保全分科会では，出光興産(株)北海道製油所を2019年9月20日(金)に訪問し，「設備技術事例と設備トラブル事例」についての情報収集・意見交換を行った。

(3) 経営情報部会

下記WGを設置して調査・検討を行った。WG1では，1件の原稿をホームページで公開した。またWG2では，その調査内容をもとに山形大会（第49回石油・石油化学討論会）でシンポジウムを企画・実施した。

WG1「石油・エネルギー産業史」

WG2「石油・石油化学プラントにおけるAI技術とその活用方法の調査・研究」

(4) 新エネルギー部会

次世代バイオ燃料分科会で，次世代バイオ燃料及びCO₂有効活用方法の最新技術の動向を調査す

るために以下の活動を行った。

- 1) 「エネルギーシステムの変化と勃興する新たなビジネス機会」についての有識者からの情報収集を2019年5月30日(木)に実施した。
- 2) 「脱炭素社会の実現を目指したバイオリファイナリー生産技術の開発」についての有識者からの情報収集を2019年11月21日(木)に実施した。

1-1-2 受託, 参加事業

- (1) (一財)石油エネルギー技術センターが実施する「石油精製高付加価値化等技術開発事業」のうち、①プロセスコンフィグレーション評価モデルの作成、②革新的石油精製技術のシーズ発掘の技術支援を受託し、実施した。
- (2) (一財)JCCP国際石油・ガス協力機関が実施する①産油・産ガス国事業環境整備事業のうち連携促進事業(テーマ別合同シンポジウム事業)、及び②産油・産ガス国高度人材育成支援事業のうち産油・産ガス国研究者交流事業に参加し、調査・研究を実施した。

1-2 成果公開・普及

前述の部会、委員会活動や受託事業で得られた調査・研究の成果並びに創立以来蓄積された石油及び周辺エネルギーに関する知見を様々な形で広く公開した。石油及びエネルギーに関する情報の普及に努めることで、国民がこの分野に関心を持ち、石油資源の現状とその有効利用に対する理解を深めること、本分野の研究者・技術者のすそ野が拡大することを目指した。

1-2-1 会誌(一般誌)

- (1) 会誌(『ペトロテック』月刊)を発行し、会員に配布したほか、一部外部に頒布した。

- 1) 各月の主な内容は次表のとおりである。

巻数 号数	第42巻									第43巻			合計
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
時評	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
座談会	1	1	0	0	1	1	0	1	1	1	0	0	7
一般総説・資料	10	9	11	12	11	12	13	12	11	11	12	11	135
在外研究MAP	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2
先輩から後輩へのメッセージ	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	6
業界で重宝される情報ツール	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	3
私事白書	1	0	1	0	0	0	1	0	1	0	1	0	5
Debutant	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	6
My研究室ライフ	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	1	7
讃嘆石油史!	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
ふるさと自慢	1	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	7
趣味談議	0	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	5
JPIJSだより	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
エネルギー知ってるはず	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	1	11
おすすめの1冊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
委員会・部会報告	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
目次裏統計	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
全頁数	88	78	72	70	74	82	76	86	80	74	76	74	930

2) 特集記事を以下のとおり掲載した。

- *2019年4月号「ようこそ石油・石油化学業界へ2019」
- *2019年5月号「原油蒸留における包括的ケミカル注入の考え方」
- *2019年6月号「電気自動車」
- *2019年9月号「2018年度受賞講演(1)」
- *2019年10月号「2018年度受賞講演(2)」
- *2020年3月号「光触媒を用いた有機化合物の高付加価値物質への変換反応」

3) その他、国内・海外の最近のニュース、論文誌掲載論文目次、学会活動を報告する「学会の窓」などを掲載した。

1-2-2 広報

- (1) 講演会、研究発表会等の学会活動を報道各社に紹介した。
- (2) ホームページコンテンツの一層の充実を図るとともに、学会行事や学会活動の成果を随時ホームページにて紹介した。
- (3) 山形大会において、市民講座を企画し、実施した。
- (4) 会員を始めとするWeb閲覧者向けに実施している「ペトロテック」の過去掲載記事を検索・閲覧するサービスとして、第42巻第12号までの記事を公開した。

1-2-3 講演会等（移動大学・リレー講座、支部講演会、JPIJS講演会、部会講演会）

- (1) 多くの方々に石油に関する理解や興味を深めてもらうため、大学生（院生を含む）や一般市民を対象として、移動大学「石油関連セミナー」を石油連盟の支援のもとに実施した。2019年度は移動大学では27の大学・機関において講義数69コマを実施し、リレー講座では4大学において講義数33コマを実施した。
- (2) 石油初学者や若手の研究者・技術者向け講習会を2019年7月4日(木)に開催した。
- (3) 支部講演会等

[北海道支部]

- 1) 化学系学協会北海道支部合同夏季研究発表会を2019年7月20日(土)に共催した（苫小牧市）。
- 2) 第19回北海道支部講演会を企画し、2019年9月26日(木)に実施した（室蘭市）。
- 3) 第11回実践的石油学講習会を企画し、2019年10月18日(金)に実施した（苫小牧市）。
- 4) 触媒学会北海道支部2019年度札幌講演会を2019年12月6日(金)に実施した（札幌市）。
- 5) 化学系学協会北海道支部合同冬季研究発表会を2020年1月28日(火)、29日(水)に共催した（札幌市）。

[東北支部]

2019年10月31日(木)、11月1日(金)に開催された山形大会（第49回石油・石油化学討論会）では、実行委員会を組織し、準備・運営に協力した。

[東海支部]

- 1) 第8回東海支部講演会を企画し、2019年9月17日(火)に実施した（名古屋市）。
- 2) 第3回学生向け企業見学会・講演会（製油所見学）を企画し、2019年12月6日(金)に実施した（知多市）。
- 3) 東海地区の4製油所・事業所にて学部・大学院生を対象として2019年8月中旬から9月上旬に行われたインターンシップ事業に協力した。

[関西支部]

- 1) 第27回学生企業見学会（製油所見学）を企画し、2019年9月18日(水)に実施した（高砂市）。
- 2) 第26回関西支部セミナーを企画し、2019年10月18日(金)に日本エネルギー学会関西支部と共催した（大阪市）。
- 3) 関西地区の製油所にて学部・大学院生を対象として2019年8月中旬に行われたインターンシップ

事業に協力した。

- 4) 第28回関西支部研究発表会を企画し、2019年12月13日(金)に日本エネルギー学会関西支部と共催した(東大阪市)。

[中国・四国支部]

- 1) 第37回中国・四国支部講演会を企画し、2019年11月19日(火)に実施した(岡山市)。
- 2) 第24回中国・四国支部技術交流会を企画し、2020年1月31日(金)に実施した(小野田市)。
- 3) 中国・四国地区の4製油所・事業所にて大学院生を対象として行われたインターンシップ事業に協力した。

[九州・沖縄支部]

- 1) 第42回九州・沖縄支部講演会「エネルギー・環境に関わる先端技術」を企画し、2019年8月1日(木)に実施した(福岡市)。
- 2) 第43回九州・沖縄支部講演会「資源・エネルギーの利用と変換のための先端技術」を企画し、2019年12月13日(金)に実施した(北九州市)。

(4) JPIJS講演会

- 1) 第24回若手研究者のためのポスターセッションを、2019年5月28日(火)に開催の第62回年会に併せて開催した。63件の発表があり、最優秀ポスター賞を1件、優秀ポスター賞を3件選定し、表彰した。
- 2) 山形大会(第49回石油・石油化学討論会)において、国際セッションを企画し、優秀賞を選定し、2名に授与した。
- 3) JPIJS討論会をプロセス分科会と合同で2019年7月25日(木)に開催した(東広島市)。
- 4) 第7回次世代天然ガス利用を考える若手勉強会を2019年7月13日(土)に開催した(東京)。
- 5) 第8回次世代天然ガス利用を考える若手勉強会を2020年3月28日(土)に予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で中止した。
- 6) ペトロテック各号に「JPIJSだより」として行事報告等を掲載した。
- 7) その他、全国においての活動は次のとおりである。

[東日本地区]

- a) 第59回オーロラセミナーを2019年7月21日(日)、22日(月)に触媒学会と共催した(札幌市)。
- b) JPIJS講演会を2019年10月30日(水)に開催した(山形市)。

[西日本地区]

- a) コロキウム2019を2019年8月26日(月)、27日(火)に日本エネルギー学会関西支部、石油学会関西支部と共催した(芦屋市)。
- b) 第30回若手ケミカルエンジニア討論会を2019年7月19日(金)、20日(土)に化学工学会九州支部と共催した(阿蘇市)。

(5) 部会講演会

[資源部会]

- 1) 資源講演会「CCS・CO₂ EORの展望」を2020年3月2日(月)に予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で中止した。
- 2) 山形大会(第49回石油・石油化学討論会)において「資源開発」のセッションを企画し、協力した。

[精製部会]

- 1) 2019年度精製講演会「激動の時代に日本の石油産業のビジネスチャンスを見た!」を企画し、2019年10月18日(金)に実施した。
- 2) 第45回精製パネル討論会を企画し、2020年2月14日(金)に実施した。

[石油化学部会]

- 1) 山形大会（第49回石油・石油化学討論会）において「石油精製・石油化学における水銀除去」「ポリマー・オリゴマー」「水素・エネルギーキャリア・CCU」のセッションを企画し、協力した。
- 2) 第2回石油化学部会シンポジウム「世界を変える石油化学とリサイクル～循環型社会の構築に向けて～」を企画し、2019年12月16日(月)に実施した。

[製品部会]

- 1) 2019石油製品討論会を企画し、2019年12月9日(月)に実施した。
- 2) 絶縁油分科会では、第39回絶縁油分科会研究発表会を2019年6月7日(金)に、第5回絶縁油分科会後継者育成講習会を2019年11月7日(木)に企画し、実施した。

[装置部会]

- 1) 装置部会では、山形大会（第49回石油・石油化学討論会）において「石油精製・化学プラントの安全、信頼性、保全/検査技術」のセッションを企画し、協力した。
- 2) 回転機分科会では、第19回 回転機研究討論会を企画し、2019年9月30日(月)に実施した。
- 3) 配管分科会では、第16回配管技術セミナー「配管部品に関してその仕様を採用している理由は？」を企画し、2019年11月18日(月)、19日(火)に実施した。
- 4) 設備保全分科会では、第50回装置研究討論会「設備管理の過去・現在・未来」を企画し、2019年12月5日(木)、6日(金)に実施した。
- 5) 計装分科会では、第36回計装研究討論会を2020年2月28日(金)に予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で中止した。
- 6) 電気分科会では、第19回電気研究討論会を2020年3月12日(木)に予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で中止した。

[経営情報部会]

山形大会（第49回石油・石油化学討論会）において「石油精製・石油化学プラントにおけるAI技術の活用シンポジウム」を企画し、協力した。

[新エネルギー部会]

- 1) 新エネルギー部会講演会「カーボンリサイクル・CO₂利用推進に向けた国内外の情勢と革新技術」を企画し、2020年1月24日(金)に実施した。
- 2) 山形大会（第49回石油・石油化学討論会）において「バイオマス利用技術の新展開」のセッションを企画し、協力した。

1-2-4 規格の制定・普及

[製品部会]

- 1) アスファルト分科会
次の規格を制定し、発行した。
* 5S-77-19 [TLC/FID法によるアスファルトおよび再生用添加剤の組成分析試験方法]
- 2) 絶縁油分科会
次の規格のJIS化に伴い、廃刊した。
* 5R-76-15 [エステル系電気絶縁油の品質指針]
- 3) 試験分析分科会
次の規格の見直しを実施した。
* 5S-62-11 [石油製品－金属分試験方法]
* 5S-71-10 [石油製品－クマリンの求め方－蛍光光度法]

[装置部会]

(1) 装置委員会

1) 機器分科会

次の規格の見直しを実施した。

- * 7S-29-13 [塔そう類腐れ代基準]
- * 7S-44-73 [石油工業用熱交換器フランジ]
- * 7R-52-14 [横置容器サドル周り強度計算]
- * 7S-80-04 [縦形容器用リフティングラグ]
- * 7R-71-12 [縦形容器用レグ]
- * 7R-72-06 [縦形容器用ラグサポート]
- * 7R-86-99 [機器の基礎ボルト]

2) 配管分科会

次の規格の見直しを実施した。

- * 7S-14-97 [石油工業配管用アーク溶接鋼管]
- * 7S-15-11 [石油工業用フランジ]
- * 7S-16-14 [配管用非金属ガスケットの寸法]
- * 7S-43-08 [石油工業用大口径フランジ]
- * 7S-58-07 [ステンレス鋼鋳鋼製フランジ形軽量耐食弁]
- * 7R-78-98 [石油工業用プラントの保温・保冷の設計・施工指針]
- * 7S-84-96 [石油工業用鋼鉄ボス, ブランチアウトレット及びプラグ]
- * 7S-90-02 [管の曲げ加工法]

次の規格の改訂を実施した。

- * 7S-39-19 [バルブの検査基準] 2019年11月1日改訂
- * 7S-75-19 [配管用PTFE被覆ガスケット及びPTFEソリッドガスケット] 2019年4月17日改訂

(2) 設備維持規格委員会

1) 次の規格の改訂及び追補の公開を実施した。

- * 8S-3-18 [回転機維持規格] 2019年10月30日改訂
- * 8R-11-19 [防食管理] 2019年11月12日改訂
- * 8R-12-19 [劣化損傷の評価と対応] 2019年10月30日改訂
- * 8S-1-18 [配管維持規格] 追補
- * 8S-2-16 [設備維持規格] 追補
- * 8S-6-15 [屋外貯蔵タンク維持規格] 追補
- * 8R-15-18 [フランジ・ボルト締付管理] 追補

2) 設備維持規格の内容に関する講習会及び管理士資格者を対象とした更新講習会を開催した。

- a) 設備維持規格講習会（電気設備），設備維持管理士更新講習会（電気設備）を2020年1月9日(木)に東京で実施した。
- b) 設備維持規格講習会（配管・設備）を2020年1月10日(金)に東京で，2020年1月14日(火)に京都でそれぞれ実施した。
- c) 設備維持規格講習会（回転機），設備維持管理士更新講習会（回転機）を2020年1月16日(木)に東京で実施した。
- d) 設備維持規格講習会（計装設備），設備維持管理士更新講習会（計装設備）を2020年1月17日(金)に東京で実施した。
- e) 設備維持管理士更新講習会（配管・設備）を2020年2月14日(金)に東京で，2020年2月17日(月)に京都でそれぞれ実施した。

- 3) 設備維持規格の一層の周知徹底，理解を深めるため，該当する規格内容全般に関する学習ツールについての検討を実施した。

1-2-5 設備維持管理士

(1) 資格付与

設備維持管理士認証委員会において設備維持規格の内容に関する認証のための評価試験を行い，合格者に設備維持管理士の資格を付与した。

- 1) 設備維持管理士認証のための評価試験を2020年2月2日(日)に東京及び大阪で実施した。その結果，設備維持管理士（配管・設備）として78名（受験者数246名），設備維持管理士（回転機）として19名（受験者数58名），設備維持管理士（電気設備）として19名（受験者数51名），設備維持管理士（計装設備）として32名（受験者数77名）をそれぞれ認証した。
- 2) 設備維持管理士更新については，資格証明証の有効期限が2020年3月31日及び2021年3月31日の登録者が対象で2020年3月11日(水)～17日(火)の設備維持管理士認証委員会書面審議にて更新者の承認を行った。その結果，配管・設備141名，回転機52名，電気設備12名，計装設備16名が資格を更新した。

(2) 顕彰

設備維持管理士制度の認知を広げ，制度のさらなる普及を目的に，山形大会で，2事業所に対し設備維持管理士育成優良事業所の顕彰を行った。

2. 研究・技術開発の支援

2-1 研究発表会，石油・石油化学討論会，論文誌刊行

石油及びその周辺エネルギー分野における研究，技術開発の一層の推進を図るため，研究者や技術者の成果発表や情報交換の場として，研究発表会及び石油・石油化学討論会を開催した。さらにこれらの成果を論文誌として刊行・公開した。

- (1) 第68回研究発表会を2019年5月29日(水)に開催した。
- (2) 山形大会～再生可能エネルギーと石油の未来～（第49回石油・石油化学討論会）を2019年10月31日(木)，11月1日(金)に開催した。
- (3) 論文誌「Journal of the Japan Petroleum Institute」（隔月刊）を発行し，冊子は公共会員（21部）及び外部に各号26部を頒布した。2019年度の掲載内容は次表のとおりで，第62巻第5号には「創立60周年記念東京大会」特集論文を掲載した。

本誌オンラインジャーナルとしてJ-Stageに第62巻第2号までを公開した。2019年の論文ダウンロード件数は約91,500件（うち海外は約54,500件）であった。

巻数 号数	第62巻				第63巻		合計
	3	4	5	6	1	2	
総合論文	4	3	1	3	2	2	15
一般論文	1	3	5	7	2	5	23
ノート	1	—	—	—	—	—	1
技術報告	—	—	—	—	—	—	—
レター	—	—	—	—	1	1	2
件数合計	6	6	6	10	5	8	41
全頁数	54	58	45	91	41	63	352

2-2 研究助成

2020年度の助成金交付対象者を以下の2名に決定した。

- (1) 「結晶性 Mo_3VO_x 複合酸化物への金属元素導入・骨格金属置換に立脚した酸化活性制御」
(助成額 60万円) 神奈川大学工学部物質生命化学科 特別助教 石川 理史 氏
- (2) 「低温メタン部分酸化反応を可能とする新奇触媒反応場の構築」 (助成額 60万円)
名古屋大学大学院工学研究科 助教 織田 晃 氏

2-3 表彰

石油学会表彰規程により、学会賞2件、論文賞2件、技術進歩賞1件、奨励賞4件の授賞を決定した。

【収益事業等】

1. 受託事業

- (1) 製品部会ガソリン分科会において、(株)石油産業技術研究所から「新規自動車の制御技術に燃料性状が与える影響調査」について受託し、調査・試験を実施した。
- (2) 製品部会燃料油分科会において、(株)石油産業技術研究所から「ディーゼル車の燃料供給システム調査」について受託し、調査・試験を実施した。

2. 図書及び標準試料認証・販売事業

2-1 図書販売

石油及び周辺エネルギー分野の啓発及び技術の発展を目的に販売している以下の図書について、出版社より販売部数に応じて販売手数料を得た。

「新版 石油精製プロセス」 「新版 石油化学プロセス」

2-2 標準試料認証・販売

2019年度の認証数(販売数)は次のとおりである。硫黄分(1,795)、窒素分(267)、ニッケル・バナジウム分(15)、FIA用(10)、軽油硫黄分(486)、標準ガソリン(95)、引火点(1,464)、分離確認用標準(19)、希釈用ガソリン(9)。総計は4,160であった。

3. 溶接士の認証事業

- (1) 2008年6月から(一社)日本溶接協会にJPI規格4種の免許証発行業務を移管している。2019年度の認証者数は717名で、現在までの累計認証者数は142,678名である。
- (2) 中部・北陸地区溶接功労賞受賞者3名の表彰を2019年11月15日(金)に行った。

4. 会員交流事業

- (1) 製品部会潤滑油分科会では、JPI-5S-15-05 [陸用ディーゼルエンジンピストン評価法] 及びJPI-5S-34-01 [2サイクルガソリンエンジン清浄性評価法] を関連の業界技術者に普及するため、第46回レイティングシンポジウムを2019年10月10日(木)、11日(金)、11月7日(木)、8日(金)、29日(金)に開催した。
- (2) 製品部会ガソリン分科会では、CFRオクタン価エンジン整備講習会を2019年11月8日(金)、15日(金)に開催した。
- (3) 装置部会回転機分科会では、以下の活動を行った。
 - 1) 「流体解析技術を応用したポンプのコンサルテーション」をテーマに新技術発表会を2019年4月19日(金)に開催した。
 - 2) 「高周波3軸振動センサによる無線監視システム」をテーマに新技術発表会を2019年7月26日(金)に開催した。

- 3) メカニカルシール技術講座を2019年7月10日(水)～12日(金), 2019年11月7日(木), 8日(金)に開催した。
- 4) 遠心ポンプ教育講座を2019年6月24日(月), 25日(火)に開催した。
- 5) 往復動圧縮機教育講座を2020年2月25日(火), 26日(水)に開催した。
- (4) 装置部会計装分科会では, 以下の活動を行った。
 - 1) 若手育成を目的に計装技術事例交換会を2019年9月6日(金)に開催した。
 - 2) 「流量計の校正について」をテーマに勉強会を2019年11月29日(金)に開催した。
- (5) 装置部電気分科会では, 以下の活動を行った。
 - 1) 「IE3レベルに対応した高圧&防爆モータ」をテーマに勉強会を2019年7月11日(木)に開催した。
 - 2) 発電機の基礎, 応用の知識を習得することを目的に若手勉強会を2019年9月11日(水)に開催した。
- (6) 講演会等の開催に併せて参加者の交流を目的に懇親会を開催した。
- (7) 維持会員向けに事業内容等を説明する維持会員交流会を2019年11月27日(水)に開催した。

5. 会員向けサービス

毎月1回, 普通会员及び維持会員あてに本会のトピックス, 行事案内, 募集などを記載したメールマガジンを発信した。

【法人管理】

1. 庶務事項

2019年5月28日就任の新役員の登記手続きは6月に終了した。

2. 法人運営

- (1) 法人管理・運営にあたり, 以下の会議を開催した。
 - 理事会 (4回), 運営会議 (5回), 顧問会 (1回), 役員等候補者選定委員会 (3回), 財務委員会 (3回), 職員人事委員会 (3回)
- (2) 下記規程類を制定, 改定及び名称変更した。
 - (制定)
 - * 事業活性化委員会規程
 - * 公益目的資産取扱規程
 - (改定)
 - * 細則 (事業活性化委員会, 公益目的資産取扱)
 - * 奨励賞助成金 (副賞) 規則
 - * 部門規程
 - * 委員会設立規程
 - * 職員人事委員会規程
 - * 研究助成委員会規程
 - * 受託事業委員会規程
 - * 教育委員会規程
 - * 国際研究協力に関する受託事業実行委員会規程
 - * 研究者支援育成に関する受託事業実行委員会規程
 - * 職員就業規程
 - * 職員給与規程
 - * 職員給与支給規則
 - * 部門規程

- * 部会規程
- * 標準試料委員会規程
- * 設備維持管理士認証委員会規程
- * 石油学会規格に係る内規
- * 寄附金取扱規程
- * 顧問会規程
- * 顧問推薦規則
- * 役員等候補者選定規則

(名称変更)

- * 奨励賞助成金（副賞）規程
- * 職員給与支給規程

(3) 会員増強活動として、次の取り組みを行った。

- 1) 普通会员初年度会費半額キャンペーンを実施した。
- 2) 主に企業の新入社員、若手社員を対象に、ペトロテック第42巻第4号に特集記事「ようこそ石油・石油化学業界へ2019」を掲載し、前年度に続き、ペトロテック編集委員会と広報・会員拡大委員会が連携して入会勧誘活動を実施した。
- 3) 本会役員を中心に維持会員の勧誘を行った。
- (4) 他学協会、その他の団体から事業の共催、協賛などの依頼を受けて積極的に協力した。

【会員数の状況】

2019年度末（2020年3月31日）と前年度末の会員数の比較は次表のとおりである。

項目 会員別	2019年 3月31日現在	2019年度会員数の増減			2020年 3月31日現在
		増	減	増または減	
名誉会員	39	3	2	1	40
普通会员	2,899	86	236	△150	2,749
学生会員	209	91	99	△8	201
小 計	3,147	180	337	△157	2,990
維持会員					
特級	1	0	0	0	1
1級	14	0	0	0	14
2級	9	0	0	0	9
3級	30	0	3	△3	27
4級	23	2	0	2	25
5級	193	2	1	1	194
小 計	270	4	4	0	270
公共会員	20	1	0	1	21
総 合 計	3,437	185	341	△156	3,281

【委員会・部会の会合数】

2019年度の会合数は次表のとおりである（傘下の委員会を含む）。

会 合 名	数	会 合 名	数
通常総会	1	部会連絡会	2
理事会	4	資源部会	2
顧問会	1	精製部会	2
運営会議	5	プロセス分科会	10
財務委員会	3	ペトロリオミクス分科会	5
職員人事委員会	3	石油化学部会	3
役員等候補者選定委員会	3	製品部会	4
受託事業委員会	3	ガソリン分科会	28
支部長会議	1	燃料油分科会	15
広報・会員拡大委員会	1	潤滑油分科会	11
ペトロテック編集委員会	11	アスファルト分科会	6
Working Group 委員会	55	絶縁油分科会	20
論文誌編集委員会	7	試験分析分科会	7
石油化学プロセス編集委員会	1	装置部会幹事会	3
研究・技術企画委員会	4	設備維持規格委員会	45
表彰委員会	2	装置部会委員会	10
表彰推薦委員会	1	機器分科会	10
表彰選考委員会	6	回転機分科会	20
研究助成委員会	1	配管分科会	10
教育委員会（含むWG）	4	計装分科会	18
国際研究協力に関する受託事業実行委員会	2	電気分科会	13
研究者支援育成に関する受託事業実行委員会 （含むWG）	9	設備保全分科会	15
認証部門連絡会	1	保安分科会	10
設備維持管理士認証委員会	45	経営情報部会（含むWG）	14
溶接士検定委員会	1	新エネルギー部会	4
標準試料委員会	5	次世代バイオ燃料油分科会	3
		合 計	470

【講演会, 討論会, 研究発表会並びに見学会等の実施】

月	日	曜	名 称	開催地	講演数	参加者数
2019年						
5	28 29	火 水	第60回通常総会, 第62回年会－特別講演, 受賞講演 受賞講演, 依頼講演, 第68回研究発表会, 第24回JPIJSポスターセッション	東京	13 30 P62	293
6	7	金	第39回絶縁油分科会研究発表会	京都	10	155
7	4	木	2019 若手・初学者講習会	東京	6	127
9	30	月	第19回 回転機研究討論会	東京	5 WS6	269
10	18	金	2019年度精製講演会 「激動の時代に日本の石油産業のビジネスチャンスを見た！」	東京	7	109
10 11	31 1	木 金	山形大会～再生可能エネルギーと石油の未来～ －特別講演, 招待講演, 市民講座 －第49回石油・石油化学討論会	東京	25 198 P28	480
11	3 4	日 月	第29回日本－サウジアラビア合同シンポジウム (10/29-31 国際会議ChemIndix参加(講演, パネル討論))	ダーラン (バレーン)	6(全体 23)	140
11	7	木	第5回絶縁油分科会後継者育成講習会	東京	3	86
11	18 19	月 火	第16回配管技術セミナー 「配管部品に関してその仕様を採用している理由は？」	東京	PD3 GD1	66
12	5 6	木 金	第50回装置研究討論会「設備管理の過去・現在・未来」	東京	8 PD2	145
12	9	月	2019 石油製品討論会	東京	11	108
12	16	月	第2回石油化学部会シンポジウム 「世界を変える石油化学とリサイクル～循環型社会の構築に向けて～」	東京	4	68
2020年						
1	9	木	設備維持規格講習会, 一般及び更新講習会(電気設備)	東京	－	35
1	10	金	設備維持規格講習会, 一般講習会(配管・設備)	東京	－	59
1	14	火	設備維持規格講習会, 一般講習会(配管・設備)	京都	－	50
1	16	木	設備維持規格講習会, 一般及び更新講習会(回転機)	東京	－	81
1	17	金	設備維持規格講習会, 一般及び更新講習会(計装設備)	東京	－	49
1	24	金	新エネルギー部会講演会 「カーボンリサイクル・CO ₂ 利用推進に向けた国内外の情勢と 革新技術」	東京	7	95
2	3 4	月 火	第19回日本－クウェート合同シンポジウム	クウェート	5(全体 24)	80
2	14	金	第45回精製パネル討論会	東京	PD3	145
2	14	金	設備維持管理士更新講習会(配管・設備)	東京	－	76
2	17	月	設備維持管理士更新講習会(配管・設備)	京都	－	65
2	28	金	【開催中止】第36回計装研究討論会	東京		
3	2	月	【開催中止】資源講演会「CCS・CO ₂ ・EORの展望」	東京		
3	12	木	【開催中止】第20回電気研究討論会	東京		

P: ポスター, WS: ワークショップ, PD: パネルディスカッション, GD: グループディスカッション

以上